

自費診療 料金表 (税込)

人工授精	22,000円
超音波検査	2,500円
子宮卵管造影検査(フェムビュー)	32,000円

採卵術	採卵なし	44,000円
	1～10個	113,000円
	11～20個	135,300円
	21個以上	146,300円

麻酔管理費	局所麻酔	9,900円
	静脈麻酔	38,500円

体外受精費	60,500円
-------	---------

顕微授精費	卵子裸化処理費	60,500円
	手技費	卵子1個につき5,500円

胚培養費	胚培養費(初期胚まで)	110,000円
	胚盤胞追加培養費	38,500円

胚移植術	新鮮胚移植費	82,500円
	凍結融解移植費(①+②)	
	①胚融解手技費	49,500円
	②胚移植費	60,500円
	アシステッドハッチング	27,500円

胚凍結保存費	凍結準備費	49,500円
	凍結費	胚1個につき5,500円

胚凍結保存更新費	採卵周期毎 1年毎 38,500円
----------	-------------------

精子凍結費	初回 精子凍結費	33,000円
	(2回目以降は初回から1年以内であれば11,000円)	
	更新費 1年毎	33,000円

先進医療(自費診療)		「先進医療」とは、高度な医療技術を用いた治療法で、公的保険診療の対象に出来るかどうかを評価している最中の先進的な医療技術として認められたものです。保険診療との併用が認められている自費診療です。 ※先進医療については、2022年6月時点のものです。不妊治療に関する「先進医療」は随時追加されることもあります。
子宮内膜刺激術(SEET法)	33,000円	胚培養液を胚移植の数日前に子宮内に注入し、着床に適した環境を作り出す技術です。
子宮内膜擦過術(スクラッチ)	22,000円	良好胚を移植しても妊娠に至らず着床障害が疑われる場合に、胚移植前にスクラッチ(局所内膜を擦過する)を行い、着床しやすくする技術です。
ヒアルロン酸を用いた生理学的精子選択術	34,000円	ヒアルロン酸を含有する培地を用いて成熟精子の選択を行う技術です。
子宮内膜受容能検査(ERA)	132,000円	子宮内膜組織を採取し、遺伝子発現を解析して内膜組織が着床に適した状態であるのかを評価する検査
子宮内細菌叢検査(EMMA/ALICE)	66,000円	子宮内細菌叢が、正常であるのか、異常であるのか、またその菌の種類や組成を判断する検査です。

2022年6月12日現在
 コシ産婦人科 リプロダクション部門